

医療コミュニケーションイベント～もっと知りたい！医師への聞き方・伝え方～



横浜市×やさしい医療のカタチ※が連携して開催します！



横浜市は市民の皆さまが安心して受診できる環境をつくるため、10月23日に連携協定を締結した「やさしい医療のカタチ」と共催で、医療コミュニケーションイベント～もっと知りたい！医師への聞き方・伝え方～を開催します。子育て世代向けに「子どもの救急医療のかかり方」や、まんが家のこしのりょう先生※2によるお絵かき教室、「市販薬のオーバードーズへの対応」に関するトークセッションも開催します。

開催概要

【日 時】 2026年1月12日（月）10時～16時

【会 場】 横浜市役所1階 アトリウム/スペースA・B

【申 込】 各セッション事前申込 11月18日（火）～



【その他】 参加・託児サービス（無料）



イベントの趣旨・目的

- ◆医師と患者の視点の違い・ギャップを理解した上で、市民に医師への上手な聞き方や伝え方を考えるきっかけを提供します。
- ◆正しい医療知識の見分け方を市民に伝えます。

内 容

セッショ ン	タイトル	講演者	内容概要
第1部 10:00～	いま、大人にできること 市販薬による若者の依存症	松本俊彦氏（精神科医） 国立精神・神経医療研究センター部長	オーバードーズは、どうすれば防げるのか、救えるのか。対応のヒント
第2部 11:10～	どう言えば伝わるの？ 医師との会話法	やさしい医療のカタチ所属医師	医師が診断するときの考え方、医師への質問の方法、症状の伝え方等、実践的コミュニケーション法
第3部 13:00～	知つて得する医療のしくみ	横浜市行政医師	受診前に知つておくと得をする医療制度・知識
第4部 14:10～	知つておきたい！ 子どもの救急医療のこと	坂本 昌彦氏（小児科医） 佐久総合病院 医長	小児科受診、救急要請を行う判断基準、家庭でできる初期対応
第5部 15:10～	正しい知識と出会うために 不安なときはここを見よう	やさしい医療のカタチ所属医師	医療情報の信頼性の見分け方、ネット情報との付き合い方
14:00～	お絵描き教室	まんが家こしのりょう先生	現役マンガ家によるお絵描き教室(小学生以上対象)

取材対応

当日の取材につきましては、1月7日（水）午後5時までに、裏面お問合せ先までご連絡ください。（裏面あり）



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



その他のイベント

① ブックフェア「医療をやさしく考える本棚」

医療情報だけでなく、医師が薦める小説・エッセイ・まんがなどを紹介。読書を通じ、自然に医療への理解が深まります。

開催場所・期間 :

- 市立中央図書館：10月28日（火）～1月12日（月・祝）
- 有隣堂 伊勢佐木町本店：12月下旬～1月下旬

② 「パマトコ」での情報発信

「やさしい医療のカタチ」所属の小児科医が、小児医療のポイントをやさしく解説！

テーマ：「小児救急の対応」「アレルギー」「アトピー性皮膚炎」など

※参考 「やさしい医療のカタチ」

（旧 SNS 医療のカタチ※）設立：2019年～

役員：大塚 篤司（代表理事）堀向 健太（副会長）山本 健人（副会長）

活動内容：医療リテラシーの向上および保健福祉の増進に関するイベント事業等

活動の特徴：現役医師の団体で、根拠に基づいた正確な医療情報を提供とともに、患者や家族が医療者と対等な立場で話し合える対話の場を広める活動を行っている。医師と患者（家族）、患者と家族・友人、医師と看護師・薬剤師などの間で医療に関する情報が今まで以上に適切に交換されるよう、医療コミュニケーションについての啓発活動を行う。

横浜市との連携：「医療マンガ大賞（2019年～）」で、企画・監修や審査等に後援をいただいた。

2025年10月23日、本市と「医療コミュニケーションに関する市民啓発に関する協定」の締結を行った。

※市民との対話をより大事にするため、令和7年10月から、オンラインで培ったネットワークは活かしつつ、リアルイベントや医療トークセッション、出版物などに重きを置き、より多くの人に正確でやさしい医療情報を届けるという理念の基、名称が「SNS医療のカタチ」から「やさしい医療のカタチ」に変更された。

※詳細ウェブページ <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000009.000063517.html>

※2 参考 マンガ家こしのりょう先生プロフィール

2004年に「モーニング」にて『Ns'あおい』でデビュー。2006年には同作品がテレビドラマ化。2011年から「週刊現代」（講談社）で『町医者ジャンボ!!』を連載。2013年に同作品がテレビドラマ化。現在は「週刊現代」で『バウンスバック』、看護系webにて現場の看護師さんを取材して描いている『HANA♪うた』を連載中。

2015年～2016年に『週刊漫画ゴラク』で『Dr.アシュラ』が連載され、2025年4月にはテレビドラマ化

お問合せ先

医療局 医療安全課長 川畑 淳 Tel : 045-671-3611



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

